

オンプレからクラウドへの移行 (パッケージソフトウェア)

シングルテナント型パッケージソフトウェア
提供事業者様 / SI事業者様向け



DAY

2022年04月01日

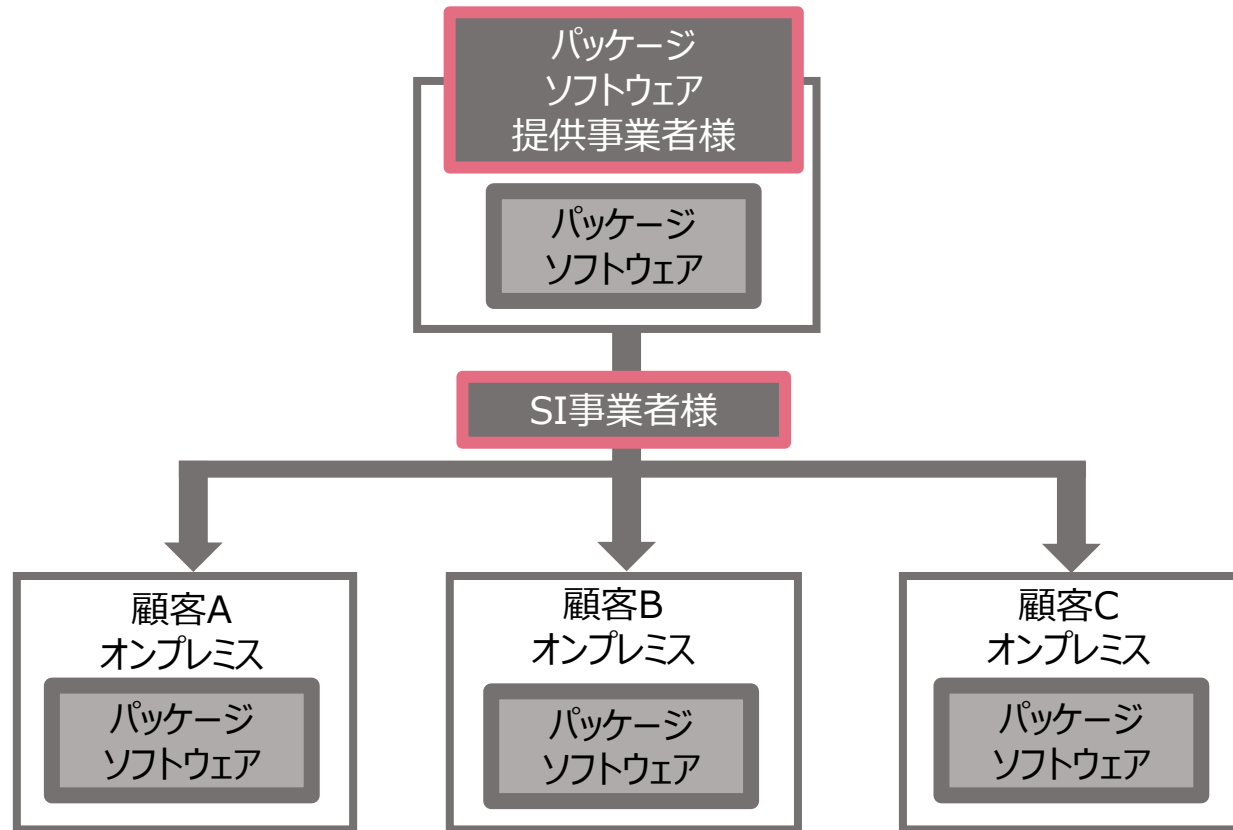
COMPANY

さくらインターネット株式会社

DEPARTMENT

NAME

シングルテナント型パッケージソフトをオンプレミス向けに提供されている事業者様に向けて「**オンプレからクラウドへの移行**」を解説



パッケージソフトウェア提供事業者様とそのSI担当事業者様がオンプレと比較した際のクラウドのメリットを把握できるようになります。

1. オンプレミスの課題／クラウドでの解決
2. オンプレミスとクラウドの違い
3. 顧客への提供フローの違い
4. 構成イメージ(サーバクラ、Webアプリ)

オンプレは調達後占有利用でき費用対効果が高い反面、
ビジネス・社会情勢の変化に対して**柔軟性が低い**

区分	課題	クラウドでの解決策
オンプレ 共通課題	<p>初期費用コストの最適化をしたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用期間が読めないのにサーバー機器一式を導入初期に用意する必要がある。初期コスト減らしたい。 	<p>サービスのコスト最適化が可能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「資産」を自社内で持つ必要がなくなり、「経費」としてサービスを利用。後からサーバー追加、いつでも最適な構成にアップグレード可能。
	<p>物理サーバー管理コストを下げたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備（ビル法定停電）防災、物理的セキュリティ対応。 ・社員の対応コストを減らしたい。 	<p>柔軟なサービス運用体制へ変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモート作業がしやすい仕組みが用意。（WebUI、2要素認証等） ・運用業務を外部委託しやすくなる。（権限管理可能）
	<p>機器管理コストを下げたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題発生時の対応コスト、ベンダ委託コストを減らしたい。 	<p>管理・専門人材コスト低減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク、アプライアンス、サーバー筐体等、さくらがマネージドで提供し管理コストを軽減。 ・筐体故障については、さくら技術スタッフが24時間365日のオンサイト保守を行います。故障時は、休日・夜間関わらずご連絡をいただき専任スタッフが即座交換対応を行います

クラウドへの移行により、管理コストが減り
よりコア業務への集中が可能

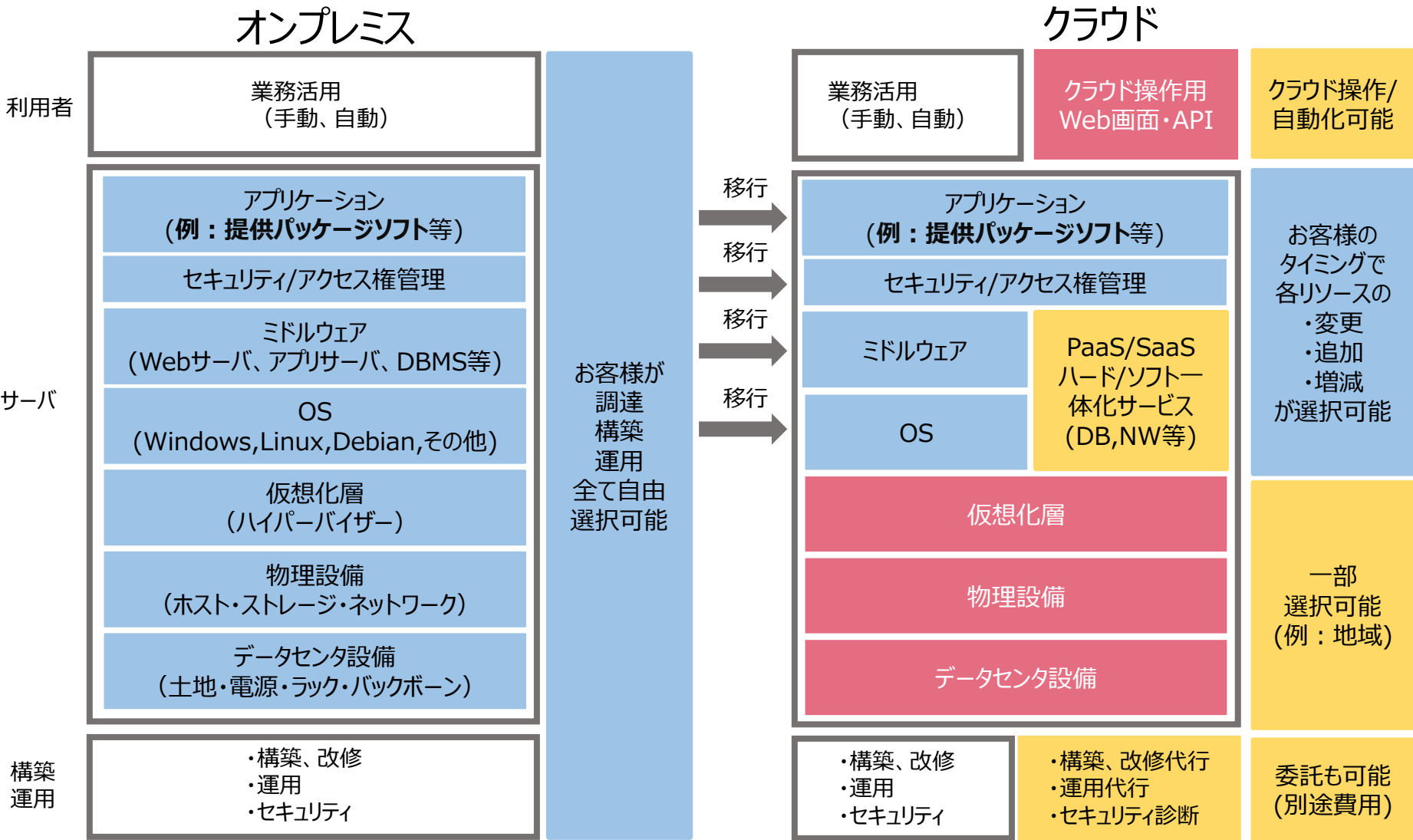
オンプレは導入後の費用対効果が高い反面、
社会、お客様、自社パッケージの変化に対して**柔軟性が低い**

区分	課題	解決策
事業者 特有課題	調達コスト・リスクを下げたい <ul style="list-style-type: none"> 調整納期待ちを減らしたい。(社内/ベンダ調整) 社会情勢リスクへ備えたい。(半導体不足等) 	御社サービス提供までの期間を短縮 <ul style="list-style-type: none"> 機器調達、キッティング、構築の期間・負担を大幅に軽減。 オンライン申込から最速10分でサービス利用可能。
	利用量急増への備え <ul style="list-style-type: none"> 利用が急増した場合の転送量課金に対する備え 	費用予測がシンプル <ul style="list-style-type: none"> クラウドは「時間課金」&「転送量課金なし」(※一部転送量課金有) 追加費用で回線帯域を上げることが可能。 必要がない場合はクラウドを停止することで課金を低減可。 支払い方法は円のため為替影響なし
	一定期間の利用が事前に見込めるので割引を受けたい <ul style="list-style-type: none"> 環境に対するコスト低減 	長期利用割引あり <ul style="list-style-type: none"> 割引パスポート：事前に利用権をご購入いただくことでご利用中のクラウドリソース(サーバー・VPCルータ・ロードバランサ)の料金を割引する制度。12カ月、24カ月、36カ月単位で購入可能。※2022.04時点

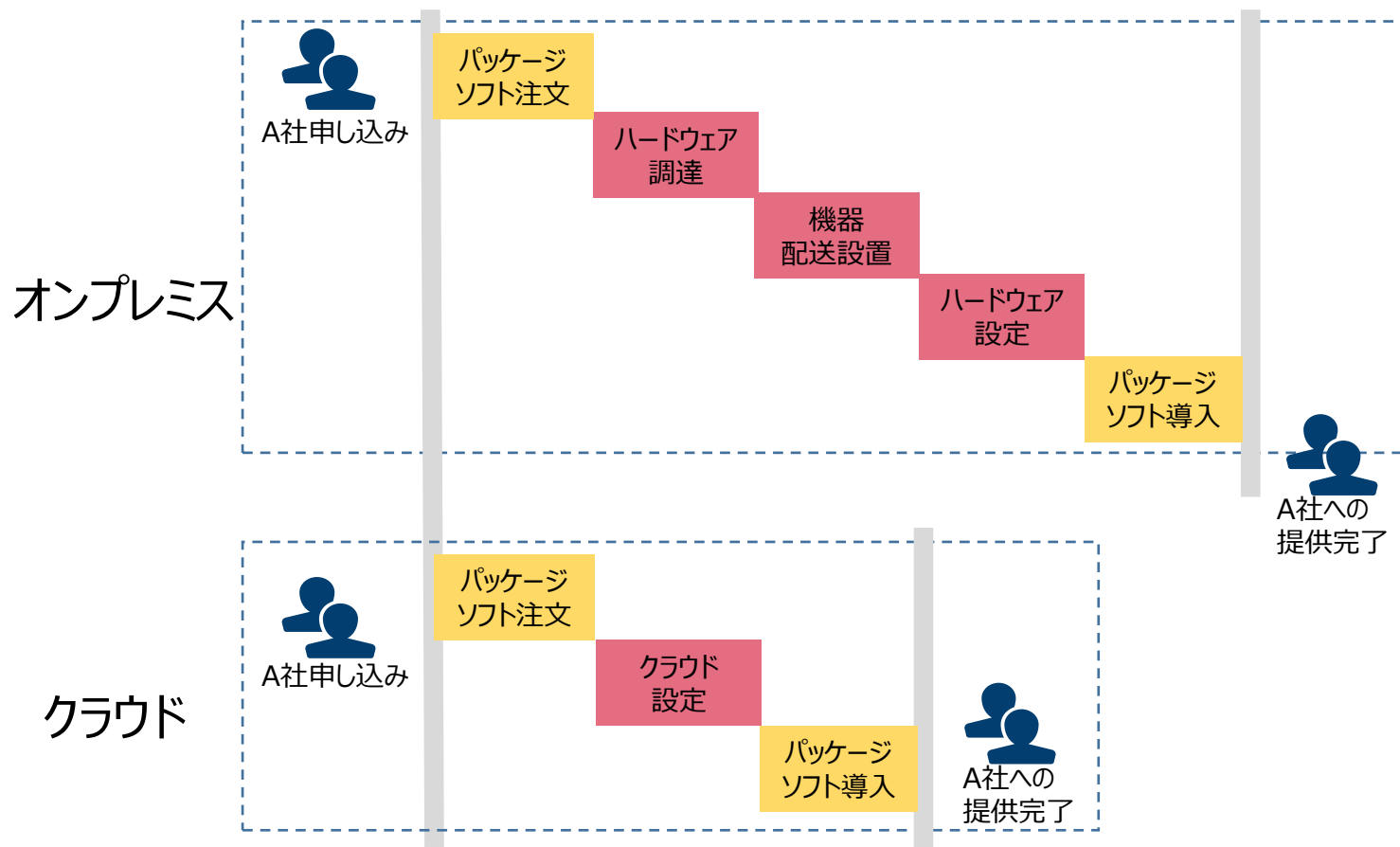
クラウド移行で**柔軟な事業運用が可能に**

オンプレミスに比べてクラウドはハードウェア運用（赤部分）の負担が軽減

お客様の 調達リソース
クラウド提供 リソース
利用・選択可 (有償/無償)

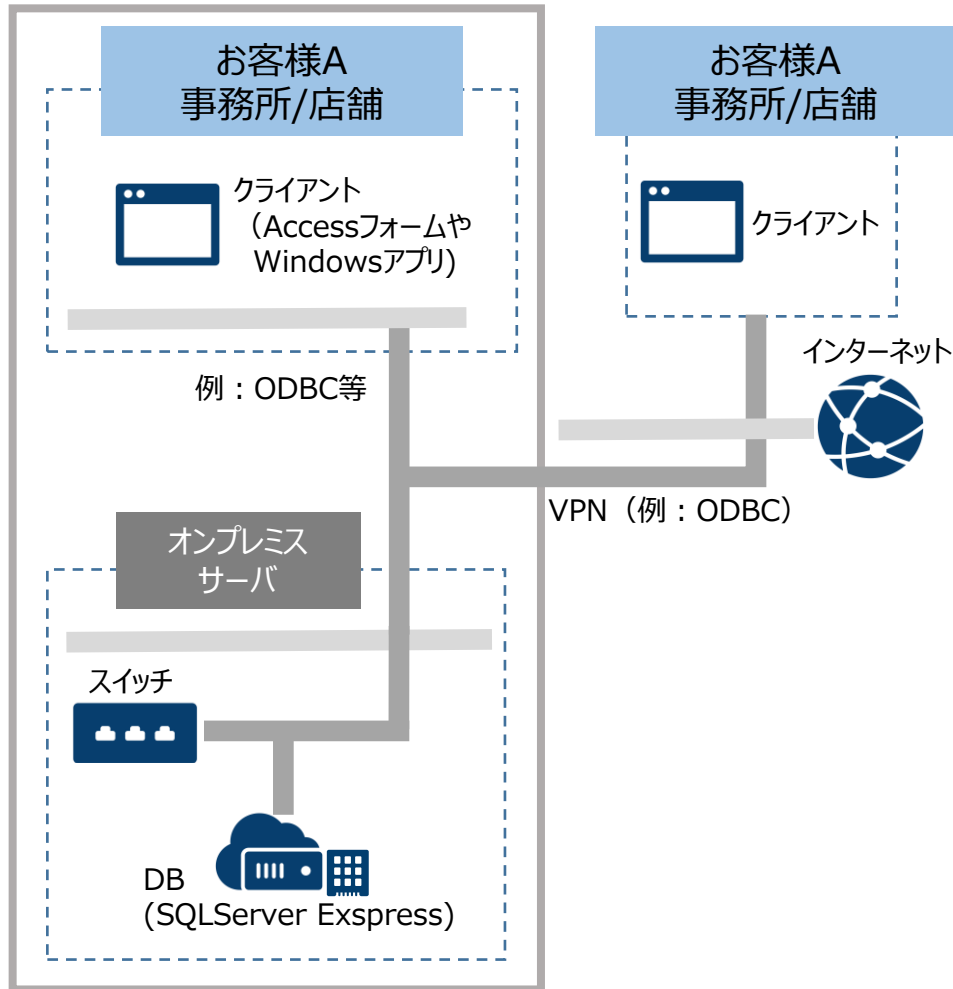


オンプレミスで必要だったハードウェアの調達、設置がなくなるため、クラウドではサービス提供スピードUPが可能

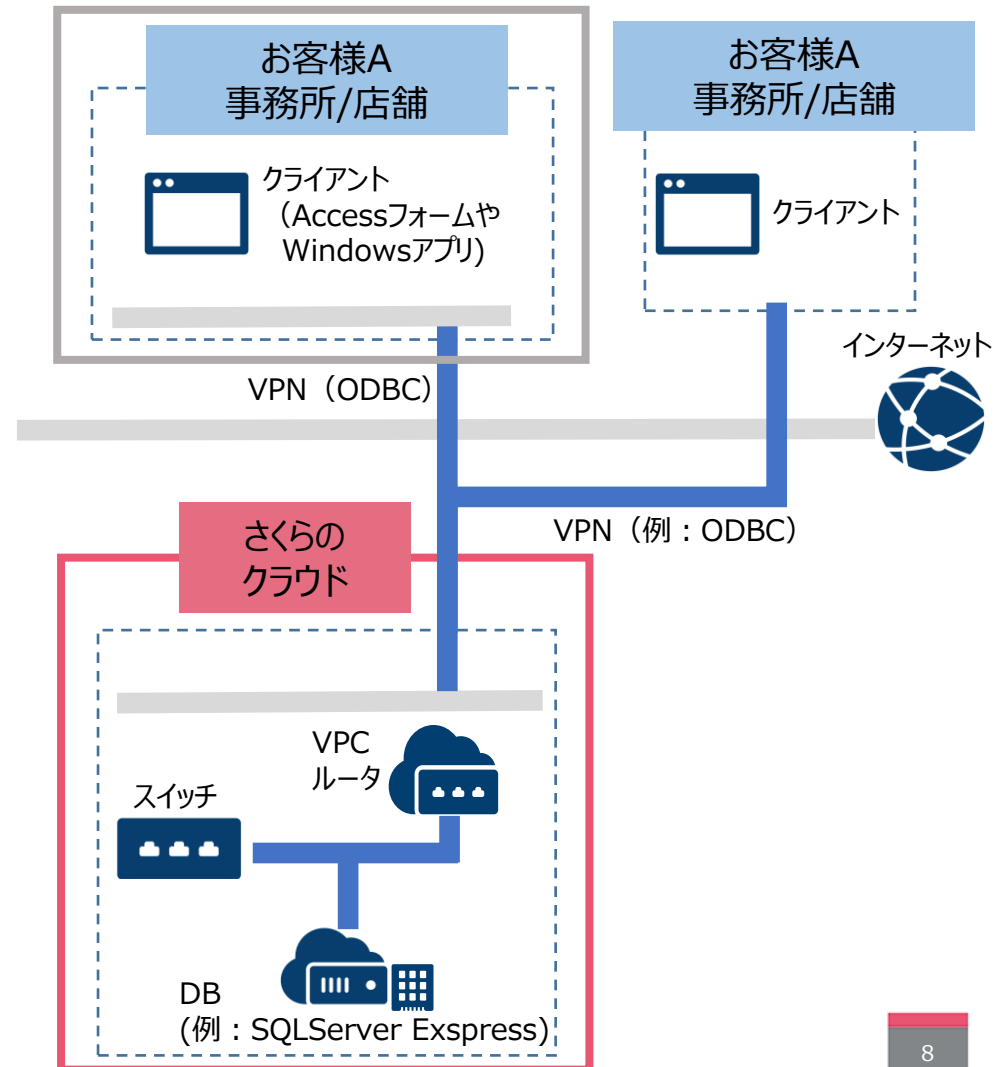


クライアントからのサーバーへのアクセスは、例えば**VPN接続**で対応可能

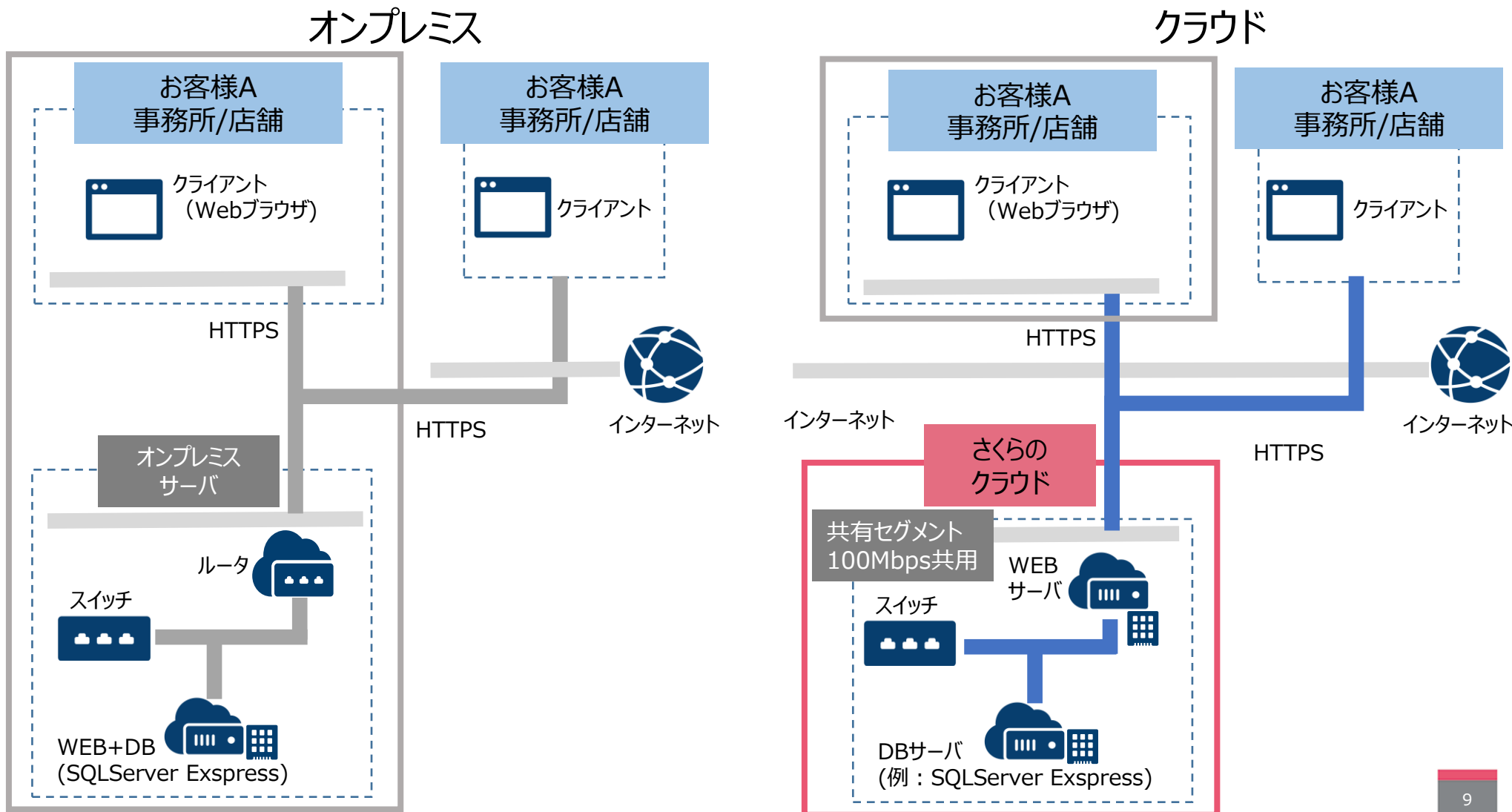
オンプレミス



クラウド



Webアプリの場合、例えばクラウド上に**Web公開**で移行する形が多いでしょう。
クラウド機能やサービスで**後からアクセス制限、負荷分散**を追加することも可能です。



いかがでしたでしょうか？

本資料で触れなかった

- ・各社のパッケージソフトに適した契約内容
- ・初期費用、ランニングコスト

など不明点、ご相談のご希望がありましたら
次ページよりお問い合わせください。

営業へご相談されたい場合

相談先	説明
導入の相談	さくらインターネットで実現したいことを、こちらからご連絡ください。

資料、Webページを確認される場合

詳細情報	説明
お役立ち資料ダウンロード	各種資料がダウンロード可能です。
料金シミュレーション	さくらのクラウドの利用料金を試算可能です。
さくらのクラウドドキュメント	さくらのクラウドに関するドキュメントです。
さくらのクラウド：弊社・お客様の責任分界点	さくらのクラウドに関する責任範囲をご説明しています。